

第6号様式 (第11条)

相互提案協働事業 報告書

2018年 4月 20日

(宛先) 鎌倉市長

住所 鎌倉市 [REDACTED]  
 郵便番号 [REDACTED]  
 団体名 図書館とともだち・鎌倉  
 代表者氏名 和田安弘

29年度事業報告会に先立ち、協働事業の実施状況・実施結果について、下記のとおり報告します。

事業名	身近な図書館づくりプロジェクト
事業概要	いつでも、誰でも、等しく利用することができる「身近な図書館づくり」を推進するために、地域図書館、地域で活動するNPO、おはなしグループ等が連携をとりながら、地域図書館の振興活動を実施した。事業終了後に図書館の利用状況や図書館への要望等を把握するためのアンケート調査を実施し、「身近な図書館づくり」に求められるニーズやその可能性を探った。
市担当課	鎌倉市中央図書館
事業実施期間 (継続中の事業については、継続に○をつける)	<p style="text-align: right;">継続</p> 開始 29年 5月 10日 ~ (協定書締結日) <p style="text-align: right;">(終了) 30年 3月 31日</p>



<p>協働の形態</p>	<p>&lt;市の役割&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 事業の実施にあたり図書館に所蔵される関連資料の提供を行う。</li> <li>2) 市内各図書館における図書館利用者の登録状況や貸出状況を図書館作成の統計資料から分析し、事業の対象となる地域の想定を行なう。</li> <li>3) 事業実施に使用可能な公共施設の検討や会場の事前予約等を行う。</li> <li>4) 参加者募集の事業においては、参加申込先、問い合わせ先を担うと共に、参加者名簿の管理を行う。</li> </ol> <p>&lt;団体の役割&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 地域で活動する NPO や各種グループ、事業者等と図書館との連携を進めると共に、地域事情に密着した事業計画を立案、図書館と共に実施し、実施後のアンケートの整理や報告書等を作成する。</li> <li>2) 事業実施にあたっては、講師交渉や協力交渉を行うと共に、チラシ、ポスター、展示物等の製作や広報活動を担当する。</li> <li>3) 事業実施に使用可能な施設の検討や会場の事前予約等を図書館と共に進行。</li> </ol> <p>* 市民活動団体提案協働事業</p>
<p>事業費</p>	<p>299,899円</p>
<p>事業目的の達成 (継続中の事業については、現時点で判断する)</p>	<p>&lt;達成できた点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 各地域図書館と各地域の市民団体、事業者等の密な連携を構築した。</li> <li>2) 各地域図書館、NPO、事業者等が、それぞれの特徴を活かした連携事業を行う事で、新たな図書館ニーズの掘り起こしやきめ細かな図書館サービスの推進が可能となり、結果、図書館未利用者の新規登録や資料貸出、図書館の存在意義の啓発、共有が進んだ。</li> <li>3) 本年度は玉縄地域、腰越地域をモデル地域として選択し先行的に取り組みを行ったが、その成果を市全体の成果として広く共有するため、各企画で使用した関連資料の一部をパネル化するなど、郷土資料の収集・保存が進んだ。</li> <li>4) 事業を実施していく中で <ul style="list-style-type: none"> <li>・協力団体の持っている過去の資料(活動の記録、会報、お知らせ等々)を図書館へ郷土資料として保存する道ができた。</li> <li>・貴重な論文など図書館司書の目で確認の上、収集するに至った。</li> </ul> </li> </ol> <p>&lt;達成できなかった点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 図書館のブランクエリアで今回連携した地域の市民団体に、事業終了後も図書館が団体貸出を行うなどの用意がある旨の提案をしたが、図書館資料の管理は重い責任をとらなう作業になるとのことでブランクエリアにおける団体貸出活用は進まなかった。</li> <li>2) 悪天候により、実施できなかった事業があった。但し、この事業に関しては、協力団体のご厚意で別の日を設定。図書館と連携して再調整し実施することができた。</li> </ol>

<p>成果・効果</p>	<p>1) 図書館の利用促進が進んだ。  (登録、資料貸出、資料相談の増加、閲覧等滞在型図書館利用の増加等)  2) 図書館を媒体とした地域交流がすすんだ。  3) 協働事業を行うことで、図書館は新しく貴重な郷土資料を収集することが出来た。  4) 3) の資料のうち地域や学校等に貸出しできるよう、パネルセットを作成することができた。  5) 当該協働事業を契機に図書館と地域市民団体の協力関係が進展した。  6) 次年度の事業についても具体的な企画が検討されている。  また、新しい協力団体との連携も始まっている。</p>
<p>課題・問題点  (解決・改善の方法についても記入)</p>	<p>図書館は身近にあってこそ、いつでも、誰でも、日常的に利用することができる施設である。特に遠方の図書館に行くことの出来ない子どもたち、高齢や障害のために図書館利用が困難な市民にとっては、歩いていくことができる地域図書館が望まれている。  しかし、鎌倉市はまだ図書館サービスのブランクエリアが多く残っている。今後は他の地域でも同様のプロジェクトを実施し、それぞれ検証を行った上で、ブランクエリア解消のためにどのような可能性があるか探る必要がある。  また、他自治体で実施されている、貸出資料を自動車に搭載の上、学校、子ども施設、高齢者施設、商業施設等を巡回するアウトリーチサービスとしての「自動車図書館」の試行が望まれる。</p>
<p>今後の展望</p>	<p>1) 今回の協働事業によって改めて地域図書館の重要性が検証された。各地域図書館は地域の住民や市民団体、学校や事業者等との連携を深め、各地域ならではの郷土資料の収集が望まれる。  2) 図書館は老若男女だれもが無料で利用できる地域の情報拠点であり、つどいの場でもあり、生涯にわたる学びを保障する場所である。地域間格差がないよう、各図書館のソフト(司書、資料)、ハード(施設)の尚一層の拡充が望まれる。</p>

添付資料

- ・事業報告補足資料(玉縄地域)
- ・事業報告補足資料(腰越地域)
- ・収支決算書

市民協働事業「身近な図書館づくりプロジェクト」玉縄図書館

協働事業者：図書館とともだち・鎌倉

協力団体：玉縄歴史の会、憩い宿

1 プレ展示

「身近な図書館づくりプロジェクト」の案内、玉縄歴史の会が作成した絵地図等の展示

期間：2017年3月16日～4月30日

場所：玉縄図書館新聞架上部など

2 かまくらむかしばなしおはなし会 in 憩い宿 (プレイベント)

玉縄歴史の会・■■■■/文、■■■■/絵の、かまくらむかしばなし紙芝居の上演

日程：2017年4月24日

場所：憩い宿 参加者：20名

3 パネル展示「玉縄の歴史と文化は深い!!」

玉縄歴史の会作成の航空写真や史跡絵図の展示

期間：2017年6月1日～7月30日

場所：玉縄図書館前廊下

4 ギャラリートーク「玉縄の歴史と文化は深い!!」

玉縄歴史の会による、展示の解説

日程：2017年7月9日、23日

場所：玉縄学習センター2F エレベーターホール 参加者：17名、17名

5 夏のおはなし会 in 憩い宿

おはなし会とおすすめ図書の出張展示、貸出

日程：2017年7月22日

場所：憩い宿 参加者：17名 貸出冊数：25冊

6 連続講座「玉縄の歴史」全3回

玉縄歴史の会による、玉縄の歴史講座

日程：2017年9月10日、24日、10月22日

場所：玉縄学習センター第2集会室

参加者：28名、24名、15名

7 史跡散策「玉縄の歴史を巡る会」全2回

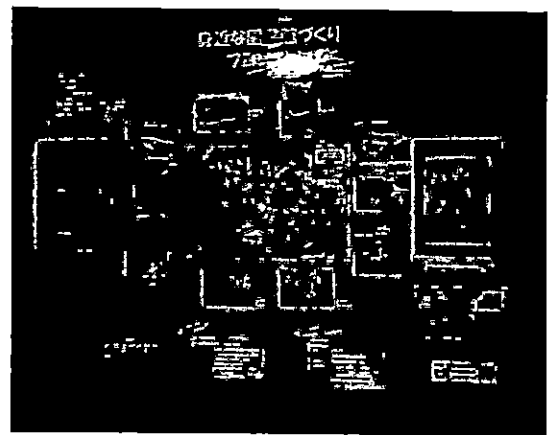
玉縄歴史の会の引率による、玉縄の史跡散策

日程：2017年11月19日、11月25日

参加者：22名、23名

玉縄（プレ展示）

企画名	身近な図書館づくりプロジェクト プレ展示 in 玉縄図書館	日時	2017年3月15日(水)～4月30日(日)
		場所	玉縄図書館
協力団体	玉縄の歴史の会		
参加人数	スタッフ7名（協力団体1名+図書館1名+TOTOMO5名）		
準備	<p>（企画準備打合せ回数等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せ・・・・・・（2回）1/19、2/24</li> <li>・展示・撤収作業・・・・（2回）3/15、5/1</li> </ul> <p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働事業本実施の広報のためプレ展示を行う。</li> </ul>		
当日	<p>（展示内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な図書館づくりプロジェクトの紹介</li> <li>・玉縄史跡めぐり地図</li> <li>・史跡の写真</li> <li>・絵地図「玉縄城ゆかりの史跡」</li> <li>・絵地図「玉縄の石仏を訪ねて」</li> <li>・関連図書、資料の展示</li> </ul>	<p>（事業タイムスケジュール）</p> <p>図書館開館時間に常設</p>	
結果 （成果）	<p>（結果・成果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの来館者が足を止め、見てくれた。</li> <li>・展示に関連する本の貸出があった。</li> </ul>		



玉縄（プレ事業）

企画名	かまくらむかしおはなし会 in 憩い宿	日時	2017 年 4 月 24 日（月） 13:30～15:00
		場所	地域コミュニティカフェ「憩い宿」
協力団体	憩い宿、玉縄の歴史の会		
参加人数	スタッフ 8 名（協力団体 3 名 + TOTOMO 5 名）		
準備	<p>（企画準備打合せ回数等）</p> <p>打合せ・・・（3回）1/19、2/24、4/18</p> <p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・憩い宿での夏休み企画本実施に向け、プレ事業の位置づけで昔話の朗読や紙芝居を行った。</li> </ul>		
当日	<p>（事業内容）参加者 26 名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌倉に伝わる昔話おはなし会を朗読、紙芝居、解説のコラボレーションで行った。</li> </ul> <p>朗読 ■■■■■さん</p> <p>紙芝居 絵本作家 ■■■■■さん作</p> <p>解説 郷土史家 ■■■■■さん</p>	<p>（事業タイムスケジュール）</p> <p>13:30 挨拶</p> <p>13:40 紙芝居『家康とユズの実』他4編 朗読 『蜘蛛の糸』他1編</p> <p>15:00 終了</p>	
結果 (成果)	<p>（アンケートから・・・20名回収）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おとなの紙芝居」はいいですね！とても楽しく学ばせていただきました。有難うございました。地域住民がつながり、活性化されてゆく一方法ですね。</li> <li>・次世代に特に地元の子ども、鎌倉を知るきっかけにしてほしい。</li> <li>・紙芝居（絵）、朗読、その背景の歴史的説明、すべてマッチしていて、大感激でした。</li> <li>・続けて下さることを願います。</li> <li>・地元の昔話を紙芝居にしたててあり、興味深かった。</li> <li>・興味深いおはなしでした。もっと知りたいです。</li> <li>・鎌倉のむかし話、とても新鮮で楽しかった。</li> </ul> <p>（結果・成果）</p> <p>憩い宿利用者を中心に、会場からあふれるほどの参加者があった。地元で伝わる昔話や解説は大好評だった。</p>		



玉縄

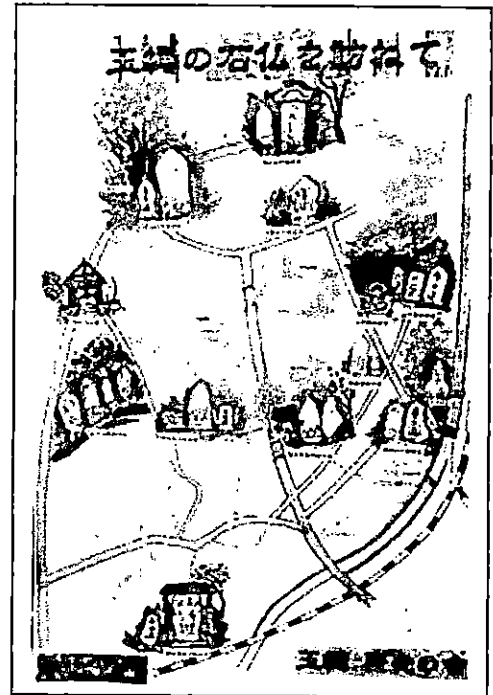
企画名	パネル展示「玉縄の歴史と文化は深い!!」 &ギャラリートーク	日時	2017年6月1日(木)～7月30日(日) 9:00～17:00(夜間開館なし)
		場所	玉縄図書館
協力団体	玉縄の歴史の会		
参加人数	7/9 スタッフ 8名(玉縄歴史の会1名、図書館1名、TOTOMO6名) 7/23 スタッフ 9名(玉縄歴史の会1名、図書館1名、TOTOMO7名)		
準備	<p>(企画準備打合せ回数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せ・・・(3回) 4/18、5/17、23                      展示・撤収作業(2回) 5/29、8/2</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玉縄歴史の会の協力で、玉縄地域の古写真、古地図等のパネルを展示し、玉縄の歴史と文化の全体像を示す。</li> <li>・期間中2回のギャラリートークを行う。</li> <li>・新たにパネルを1点製作する。</li> <li>・玉縄図書館は、関連する歴史資料の展示や貸出し、関連リストの作成や配布、申込受付を行う。</li> <li>・TOTOMO はチラシ作成</li> </ul>		
当日	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル内容</li> <li>①玉縄城ゆかりの史跡(絵地図)</li> <li>②玉縄の石仏を訪ねて(絵地図)</li> <li>③玉縄城を守った神々(絵地図)</li> <li>④昔の大船駅(絵)</li> <li>⑤大船駅写真(昭和20年代撮影)</li> <li>⑥農事試験場(現大船フラワーセンター)(昭和20年代撮影)</li> <li>・観覧者にひと言メッセージを書いていただき期間中展示した。</li> <li>・展示に併せて2度のギャラリートークを行い(講師: ■■■さん(玉縄歴史の会))、併せて玉縄図書館司書による関連図書の紹介を行った。</li> <li>①7月9日(日) 14:00～16:00 参加者15名</li> <li>②7月23日(日) 14:00～16:00 参加者19名</li> </ul>	<p>(事業タイムスケジュール)</p> <p>ギャラリートーク</p> <p>14:00 挨拶(TOTOMO)</p> <p>身近な図書館づくりプロジェクトの趣旨説明と講師紹介</p> <p>14:10 解説</p> <p>15:50 挨拶(玉縄図書館)</p> <p>関連図書紹介</p> <p>16:00 終了</p>	

結果

(成果)

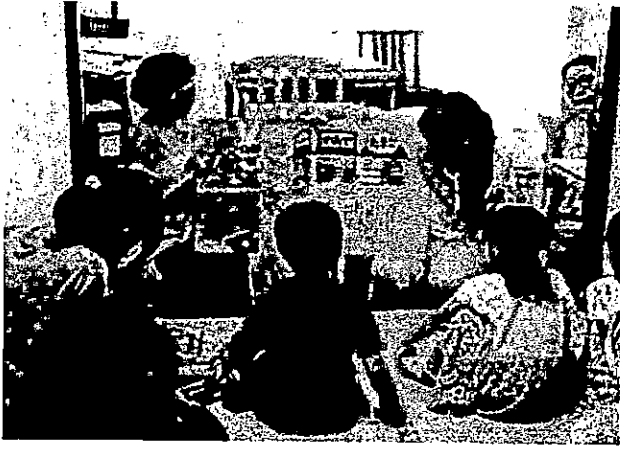
(アンケートから・・・各回 17 名 ギャラリートーク参加者より回収)

- ・玉縄地区に住んで 25 年を超え、地元意識ができてきています。鎌倉の中でも古くからゆかりのある地と聞き興味深かったです。
  - ・何代にも互って、玉縄に住み地域のことをよくご存知の ■■■ さんのお話しは大変良かったです。
  - ・自分の住んでいるところの歴史を知るのはおもしろいです。もっと知りたいです。
  - ・とてもきれいで魅力的な絵だったので見ていて楽しかったです。こちらに知識がないもので、年表があればもっと分りやすかったかと思いました。
  - ・身近な歴史を知るチャンスがありがたいです。
  - ・展示物を直接説明していただき、大変良くわかりました。すばらしい企画だと思います。
  - ・定期的に関催を希望する。
  - ・詳細な解説に感謝致します。
  - ・対話ができる紹介で理解しやすかった。
  - ・地域の歴史を学ぶことは、先人のくらしや知恵を学ぶことであり、これから先の時代を作っていく上で、重要なものと考えます。また、地域の中で掘り下げられた情報を、地域館で保存そして活用していくことを応援したい。
- (結果・成果)・長年玉縄の歴史を研究されている講師によるお話しは、大変貴重と好評だった。
- ・地元の図書館で、地元の地域資料を見聞きできること、直後に関連資料に触れたり借り出すことが可能な今企画はとても喜ばれた。





玉縄

企画名	夏のおはなし会 in 憩い宿	日時	2017年7月22日(土) 13:00~15:00
		場所	憩い宿
協力団体	憩い宿		
参加人数	スタッフ 13 名 (憩い宿 4 名 + なかよし文庫 1 名 + 図書館 2 名 + TOTOMO 6 名)		
準備	<p>(企画準備打合せ回数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せ・・・(2回) 6/20、7/14</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・憩い宿のスタッフ、長年文庫活動を行ってきたなかよし文庫の皆さん、TOTOMO おはなしひろうせんメンバー、図書館司書がそれぞれの特性を活かしたおはなし会を実施した。</li> </ul>		
当日	(事業内容)	(事業タイムスケジュール)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会 参加者 17 名 (内子ども 8 名)</li> <li>大型絵本、手遊び、紙芝居などをつかって読み聞かせやおはなし会を行った。</li> <li>・玉縄図書館から運んだ 50 冊の本の展示と臨時貸出を実施した (25 冊貸出)</li> <li>・憩い宿の好意で手作りの風車とつめたい飲み物のプレゼントがされた。</li> </ul>	<p>13:00 スタッフ集合</p> <p>13:30~13:45 挨拶</p> <p>13:45~14:30 おはなし会</p> <p>14:30~15:00 本の貸出し・プレゼントの配布</p> <p>15:00 挨拶</p> <p>15:30 撤収</p>	
結果 (成果)	<p>(結果・成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・憩い宿がある城廻地域は、玉縄図書館まで徒歩 2~30 分かかる、いわゆる図書館のブランクエリア。憩い宿はじめ地域住民の協力が得られたことで、今回の協働テーマである「身近な図書館プロジェクト」に向けた住民ニーズの掘り起こしや、ブランクエリア解消のための施策の検討を行うことができた。</li> </ul>		
			

玉縄

企画名	連続講座「玉縄の歴史」(全3回)	日時	2017 年 ①9月10日(日) 13:30~15:30 ②9月24日(日) 13:30~15:30 ③10月22日(日) 13:30~15:30
		場所	①②③ 玉縄学習センター第2集会室
協力団体	玉縄歴史の会		
参加人数	スタッフ ① 8名(協力団体1名+TOTOMO6名+図書館1名) ② 9名(協力団体1名+TOTOMO7名+図書館1名) ③ 8名(協力団体1名+TOTOMO6名+図書館1名)		
準備	(企画準備打合せ回数等) ・3者打合せ・・・(4回) 6/20、7/14、8/2、9/10 (内容) ・パネル展示「玉縄の歴史と文化は深い!!」を経て、古代から現代まで、1000年にわたる玉縄の歴史を学ぶ講座を全3回にわたって開催することとし、3者で企画を検討。 ・レジュメ、展示資料は講師が用意。 ・関連資料一覧の紹介、配布用リストの作成、広報、萌等への申込は図書館が用意。 ・申込受付は図書館が担当。 ・広報チラシ作成はTOTOMOが用意。		
当日	(事業内容) 連続講座の各テーマ ①「玉縄のなりたち」参加者28名 ②「戦国時代の玉縄」参加者24名 ③「玉縄の江戸から現代へ」参加者15名 (第3回はファンタスティック☆ライブラリー106参加イベント)		(事業タイムスケジュール) 13:10 開場 13:30 挨拶 13:35 講演 15:25 関連資料紹介 15:30 終了
結果 (成果)	(アンケートから) ①26名回収 ・地元を知る為の第一歩として良かった。 ・同じ内容で良いので何回か行きたいのでは? ・身近な歴史について学べて良かったです。次回以後も楽しみです。歴史好きな方々が多く驚きました。 ・地元のことを知り、学ぶ機会をつくって下さり、大変うれしく思います。もっともっと知りたいです。		



演員の会場風景

### ②20名回収

- ・色々な人物・地名が出てきますが、系統的に理解するにはかなり難しいです。
- ・準備等、大変だと思いますが、継続していただければありがたいです。
- ・地元の歴史を知り、普だんの散歩も楽しくなりました。色々な資料・写真も面白かったです。
- ・この土地に長くお住まいの先生から直接、教えていただけるのは、本にはない話もあり、興味深い内容でした。
- ・玉縄に生まれ、暮らされ、長年地域の歴史を研究されてみえた関根氏は、大変有難い方で、直にお話を聞かせていただけることに感謝でいっぱいです。

### ③13名回収

- ・玉縄の概要を知ることができました。他の図書館、学習センターなどでも地域史の掘り起こしを行ってもらえたら・・・
- ・連続講座玉縄の歴史、不定期でも継続して実施していただければありがたいです。
- ・■■■■さんの貴重な資料や地域の写真を拡大され、わかり易く説明展示していただき、誠に有難く拝見致しました。お話が聞き易く大変貴重な方だと思います。講座を様々な角度から開いて頂けたら有難いです。
- ・50年以上住んでいるのですが、玉縄の歴史を知りませんでしたので、貴重な話が聞けて良かったです。
- ・玉縄の歴史について、非常にわかりやすい資料と説明で大変勉強になりました。地元図書館の企画として、大変良かったと思います。今後も同様な企画をお願いします。

#### (結果・成果)

- ・パネル展示&ギャラリートークで見聞きした玉縄の歴史と文化をより深く知り学ぶ為の連続講座は申込が多く、キャンセル待ちが出るほど好評だった。
- ・図書館の関連資料紹介によって地域資料の貸出しも増え、チラシに掲載した玉縄クイズの答えを求めて図書館カウンターに出向く利用者があるなど、図書館利用の促進につながった。
- ・地域資料の収集、保存、提供という公共図書館の重要な役割を改めてアピールする貴重な機会となった。



図書館司書によるブックトーク (資料紹介)

玉縄

企画名	玉縄の歴史を巡る会(全2回)	日時	①11月19日(日) 9:45~12:30 ②11月25日(土) 9:45~12:30
		場所	①たまなわ交流センター 集合 ②清泉女学院正門前 集合
協力団体	玉縄歴史の会		
参加人数	スタッフ ①12名(協力団体4名+TOTOMO7名+図書館1名) ②11名(協力団体4名+TOTOMO6名+図書館1名)		
準備	(企画準備打合せ回数等) ・3者打合せ・・・(4回) 7/14、8/22、9/10、9/24 (内容) ・パネル展示、連続講座などを経て、実際に玉縄の歴史と文化を巡ろうと企画した。 ・案内役として玉縄歴史の会の会員(複数名)をお願いした。 ・学校や寺社への事前挨拶は玉縄歴史の会をお願いした。 ・当日の配布資料として玉縄歴史の会より、会発行の『歴史散歩マップ』の無料提供があった。 ・図書館は関連資料紹介や資料一覧作成、レジュメ・チラシ印刷を担当。 ・TOTOMOは当日の保険加入手続きや見守り、チラシ作成を担当。		
当日	(事業内容) ①「玉縄の石仏めぐり」参加者22名 玉縄首塚→岡本神明社→岡本谷戸池→子育て地蔵堂→龍寶寺 ②「玉縄城址とゆかりの寺社巡り」参加者23名 玉縄城址諏訪壇→七曲坂→貞宗寺→鎌倉古道上の道→久成寺	(事業タイムスケジュール) 9:30 集合 9:45 挨拶 10:00 出発 12:30 解散	
結果 (成果)	(アンケートから) ①15名回収 ・コースで予定されていた場所の他に、昔から住んでいる人でしか分からない情報を聞けてよかった。 ・やっぱり秋の文化の季節。学んだものを現地に行き確認することは大切だと思います。 ・身近にある物の貴重さにびっくりしました。 ・遠くに住んでいるのですが改めて色々お話が聞けて良かったです。		



龍寶寺 本堂前

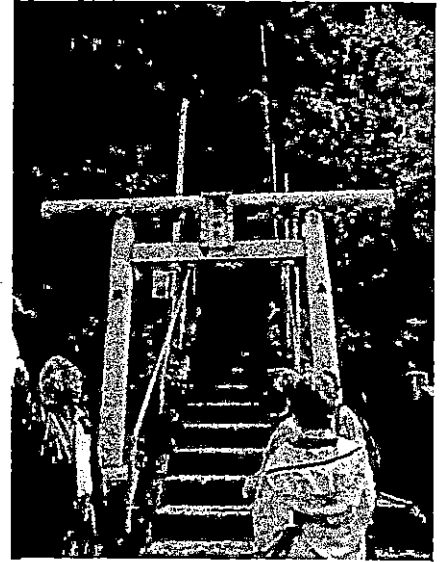
- ・何回かウォーキングやNPO鎌倉ガイドでも歩いている地域ですが、やはり地元の歴史の会の方の案内は一味違いますね。感謝です。
- ・年間何10か所と歩いていますが「村方文書」等に基づく地元の歴史の重要なことがよく分かりました。

②14名

- ・いろいろ話がくわしくてとてもよかった
- ・座学だけでなく玉縄歴史の会と歩いて説明をしていただき、大変楽しく勉強になりました。
- ・諏訪壇等なかなか入れないところに行けてよかったです。
- ・近くに住んでいても知らない事が多く、いろいろお話が聞かされて良かったです

(結果・成果)

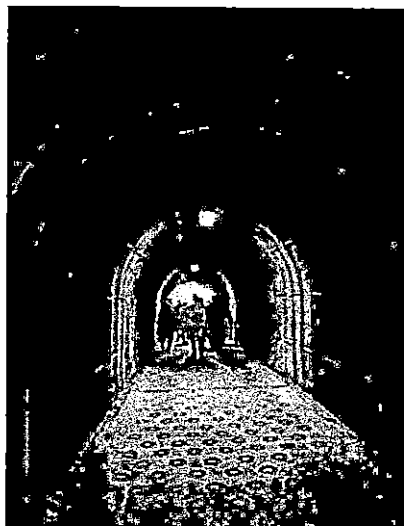
- ・パネル展示や連続講座で学んだ玉縄の歴史と文化を、実際に自らの足で巡る企画は好評だった。
- ・諏訪壇はじめ、長年この地域で活動する「玉縄歴史の会」の協力があったからこそ巡ることができた場所が多く、一年間にわたる「玉縄歴史の会」の全面的な協力は、図書館、TOTOMO 双方にとって非常にありがたく心強いことだった。



岡本神明社



玉縄首塚



岡本塩原隧道 (通称 岡本トンネル)



七曲坂

市民協働事業「身近な図書館づくりプロジェクト」腰越図書館

協働事業者 腰越図書館・図書館とともだち・鎌倉

協力団体 NPO 法人鎌倉広町の森市民の会

プレ展示 「広町の森を体験しよう！」

期間：2017年2月16日～3月31日

場所：腰越図書館 吹抜けガラス面 参加者（不特定多数）

内容：プロジェクトの紹介、協力団体の紹介、広町の今

1 田んぼ体験 in 広町 ～田んぼの代掻きを体験でたくさんの生きものを見つけよう!!～

日時：2017年5月20日（土）午前8時50分～11時30分

場所：広町 参加者（子ども21名 大人13名 3者スタッフ15名）

内容：田んぼ体験（田んぼの草取り、代掻き、田んぼ遊び）・自然探検（生きもの探し、植物観察）  
あおぞら図書館（紙芝居、関連本紹介、貸出6名～10冊）・絵を描こう\*当日取材、J:COM

2 ホタルを観よう！ ～ホタルのことを知ってから観察に行こう～

日時：2017年6月17日（土）午後17時10分～19時

場所：広町 参加者（子ども21名 大人20名 3者スタッフ13名）

内容：あおぞら図書館（ホタルの歌輪唱、関連本の紹介、貸出15名～18冊 予約1冊）  
ホタルの生息場所の観察と話（自然観察、探検等）

3 おイモをほろうよ!!

日時：2017年10月29日（日）午前9時30分～12時 協働事業としては、荒天中止（台風のため）

日時：2017年11月5日（日）午前9時30分～11時30分 ファンタスティック☆ライブラバー・106として実施

場所：広町 応募者（19組60名）

参加者11月5日（子ども11名 大人12名 図書館・ととも5名）

内容：あおぞら図書館（おはなし会、関連本紹介）・イモ掘り体験（イモ掘り）

\*11月5日、広町の畑の会よりお声掛けを頂き、図書館との連携で実施することができた。

4 自然を伝える絵本作家のお話

日時：2018年1月14日（日）午後2時～4時

場所：腰越行政センター 1F 多目的室 応募者 35名

参加者（大人28名 子ども2名 図書館+TOTOMO スタッフ7名）

内容：「日本のくらしと生きもの」をテーマに絵本を描いている■■■■■さんのお話

5 腰越事業全体を通して

《玉縄・腰越合同》

◎ 日時：2017年6月13日～19日 鎌倉駅地下道ギャラリー展（写真で紹介は、かなり有効）

図書館（近代史資料室）の展示+協働事業（玉縄・腰越）PRのために

- ・5月実施済みの「田んぼ」の写真を熱心に見ていかれる。
- ・6月の「ホタル」のことを聞かれ、関心がある様子
- ・展示日が横須賀線ふつうで大渋滞の日と重なり、展示に苦労した。
- ・4年ほど前に作った「コラボする街と図書館」が役立った。既にやっていた。

### 腰越（プレ展示）

<p>企画名</p>	<p>プレ展示「広町の森を体験しよう！」 図書館へ行こう—図書館は、様々な体験をサポートします—</p>	<p>日時</p>	<p>2017年2月16日～3月31日 (図書館開館時間内)</p>
		<p>場所</p>	<p>腰越図書館 &amp; 1F ロビー</p>
<p>協力団体</p>	<p>NPO 法人鎌倉広町の森市民の会（田んぼの会）</p>		
<p>参加人数</p>	<p>参加者・・・図書館来館者</p>		
<p>準備</p>	<p>(企画準備打合せ回数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TOTOMO 打合せ・・・協働事業が採択されて以後、随時通常例会の中で検討。</li> <li>・作業・・・(6回) 1/24、29、2/7、8、15、22          その他随時開催</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示場所：腰越図書館吹抜けガラス面&amp;その下の木製ラック</li> <li>・12月～1月 掲示物の検討と作成</li> <li>・2月16日～3月中 展示①「広町の森のこれまで」⇒添付 展示例             <ul style="list-style-type: none"> <li>②「認定 NPO 法人・鎌倉広町の森市民の会紹介」</li> <li>③「イベントの紹介（予定として告知）」</li> </ul> </li> </ul> <p>その他、随時図書館司書職員による関連本の選択と展示</p> <p>①&amp;②は、期間通して展示。 ③については、確定したものから展示内容を修正して展示</p>		
<p>結果 (成果)</p>	<p>(結果・成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示準備の時から、関心を持った方も多く何をしているか聞かれた。</li> <li>・継続的に PR することができ良いスペースになった。</li> <li>・随時変更の部分は、A4—2 枚分ぐらいなので負担ないペースで継続できた。</li> <li>・写真が多いので、立ち止まって見ていかれる方も多い。 (職員のいつもいる図書館カウンターから見える位置なので様子が把握しやすい)</li> <li>・展示物前の木製ラックには、図書館司書職員が関連本を選択展示。 その直後から、その場で借りていく人も出て早速効果が出ていた。 本の表紙を写真で撮って置くという方法は本が貸し出されてもどのような本があるのかよく分かるというとても良いアイデアで、予約者も出ていた。</li> </ul>		
<p>中央図書館での展示物制作風景</p>			
<p>腰越図書館での展示作業</p>			
<p>展示物とラックに並べられた関連資料</p>			

腰越 1 (体験&あおぞら図書館)

企画名	田んぼ体験 in 広町	日時	2017 年 5 月 20 日 (土) 8:50~12:00
	田んぼの代掻き体験でたくさんのおいしものを見つけよう!	場所	鎌倉広町緑地
協力団体	NPO 法人鎌倉広町の森市民の会 (田んぼの会)		
参加人数	参加者 34 名 (子ども 21 名+大人 13 名) 3 者スタッフ 15 名 (協力団体 3 名+図書館 3 名+TOTOMO8 名)		
準備	<p>(企画準備打合せ回数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 者打合せ . . . . . (2 回) 3/26、4/25、</li> <li>・ TOTOMO 打合せ . . . . . (7 回) 4/2、5、7、11、12、19、25、 作業 . . . (2 回) 4/24、27、 その他随時開催</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当日の事業実施に向け、2 月から協力団体を含め実施事業の PR 活動を随時模索しながら、検討実施を繰り返し行なった。</li> <li>・ 現地の写真を随時撮影し、図書館で展示を行なった。</li> <li>・ チラシ配布を、協力団体、図書館、とともに協力して行なった。 (途中急遽、申し込み増を見込み図書館→青少年課→子どもの家を通じてチラシ配布追加するなど工夫)</li> <li>・ 当日配布物の検討、保険対応</li> </ul>		
当日	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 田んぼ体験&amp;自然観察と散策 広町のフィールドを使って、田んぼの草取りや代掻き等を体験。また、動植物の発見や観察を指導していただき楽しんだ。</li> <li>・ あおぞら図書館 体験の後その場で腰越図書館の司書職員が図鑑や絵本を紹介、貸出しを対応。</li> <li>・ 子ども達に絵を描いて貰い図書館へ展示。</li> </ul>	<p>(事業タイムスケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9:10 開始・あいさつ</li> <li>・ 10:15 散策開始</li> <li>・ 11:30 あおぞら図書館</li> <li>・ 12:30 終了 (当日反省会実施)</li> <li>・ 14:00 撤収・スタッフ解散</li> </ul>	
結果 (成果)	<p>(アンケートから . . . 12 名 回収率 92% )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本や紙芝居と共に田んぼ体験や専門家による観察会と体験を取り入れた活動はとても貴重な機会になった。図鑑を持つての調べ方体験も良かったとの声が多かった。親子体験だったことも良かった。(とても満足、満足 . . . 12 名 100%)</li> </ul> <p>(結果・成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体験部分について 腰越地域第 1 回目の事業だったため手探りのところがあったが、広町の会の方々の白頃の活動による豊富な経験と人材の層の厚さで、気負いのない対応を頂くことができ楽しい会になった。</li> <li>・ 「参加者の足を図書館へ」の目論見として、貸出し本の返却時、自然観察した生きものの調べ物、子ども達の描いた絵の展示、当日の写真の図書館展示等々、様々に工夫して検討実施した。</li> <li>・ 実際に、体験の後のあおぞら図書館は、子どもも大人も興味のタイミングと重なりたいへん効果があった。現地での貸出しも、後日図書館へ足を運ぶきっかけになった。</li> <li>・ 引き続き、図書館に「広町の窓」コーナーを設け、広町の今を随時写真で展示紹介。同時に腰越行政センターの協力を得て、1Fにもコーナー展示を開始し図書館への PR 活動を実施した。</li> </ul>		

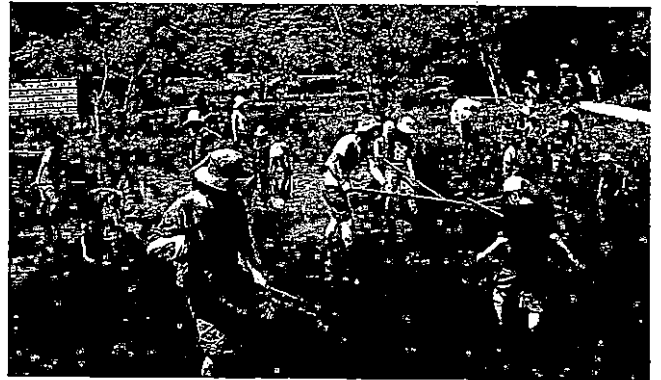


5月20日（田んぼ体験 in 広町）風景

田んぼで体験

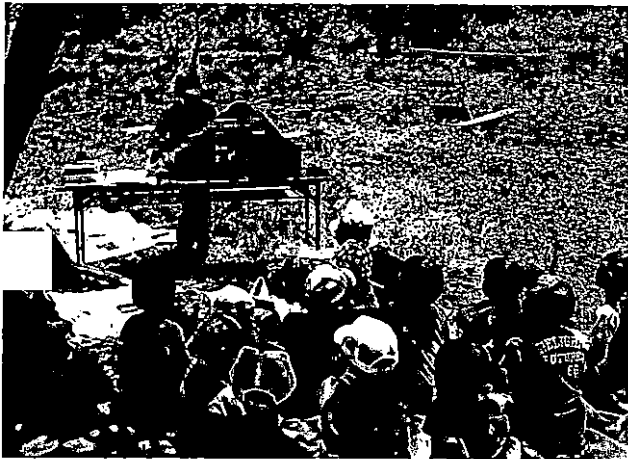


田んぼ体験(草取り)

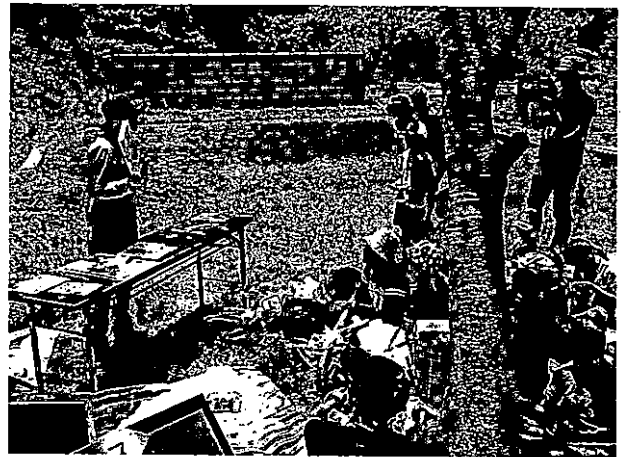


田んぼ体験(代掻き)

あおぞら図書館



おはなし会 紙芝居「かっぱのすもう」



ブックトーク…図鑑を紹介



その場で図鑑を使って調べてみたら…



本の貸出風景

腰越 2 (体験&あおぞら図書館)

企画名	<p>ホテルを観よう！ ～ホテルのことを知ってから観察に行こう～</p>	日時	2017年6月17日(土) 17:30～19:00
		場所	鎌倉広町緑地
協力団体	NPO 法人鎌倉広町の森市民の会 (かまくら緑の探偵団)		
参加人数	<p>参加者 41名 (子ども 21名+大人 20名) 3者スタッフ 13名 (協力団体 3名+図書館 3名+TOTOMO 7名)</p>		
準備	<p>(企画準備企画打合せ回数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3者打合せ・・・(1回) 4/25 (田んぼ体験同時開催、)</li> <li>・TOTOMO 打合せ・・・(7回) 5/4、7、8、11、30、6/3、6、</li> </ul> <p>(事前準備)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテル調査会参加・・・(3回) 6/1、15、7/6 打合せ準備ともその他随時開催</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地の写真を随時撮影し、図書館で展示を行なった。</li> <li>・並行して、地下道ギャラリー展示開催 (詳細添付別紙)</li> <li>・当日配布物の検討、保険対応</li> </ul>		
当日	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あおぞら図書館 観察の前に腰越図書館の司書職員から、大人にも子どもにも楽しめるよう関連本を紹介。貸出しも対応。</li> <li>・ホテル観察のための自然観察と散策 広町のフィールドを使って、明るいうちにホテルの生息場所を観察、生息環境などのお話を聞くことができた。 (実際のホテル観察は終了後各自で)</li> </ul>		<p>(事業タイムスケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・17:30 開始・あいさつ</li> <li>・17:35 あおぞら図書館</li> <li>・18:00 ホテルの生息地他・散策</li> <li>・19:00 終了 (片づけ完了し、ホテル観察)</li> <li>・20:30 スタッフ解散</li> </ul>
結果・成果	<p>(アンケート・・・14名 回収率 75%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルを身近に感じられた。本の説明を受け、すぐに借りることができたのが嬉しかった。 (とても満足 10名+満足 2名+ふつう 2名・・・12名が満足 80%)</li> </ul> <p>(結果・成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館のカウンターや図書館のツイッター、また地域の掲示板などからイベント情報を得た人が意外に多かった。⇒PRが相乗効果を生んだ結果と考えられる。</li> <li>・今回は、あおぞら図書館でホテルの歌を歌うなど、司書職員の工夫が参加者の興味を惹いた。事業終了後、後日実際に足を運ぶなど図書館利用への広がりにつながった。</li> </ul> <p>体験と図書館利用へのいざないが、目論見通りに効果を出し始めている。</p>		



あおぞら図書館(本の貸出風景)

6月17日ホタルを観よう！

ホタル観察のお話



明るいうちに集合

ホタル生息場所のお話をききながら・・・



自然観察に大人も子どもも興味津々

図書館司書によるあおぞら図書館



ブックトーク・・・ホタルの生態からホタルの



その場で貸出

腰越 3 協働事業としては、荒天のため中止（体験&あおぞら図書館）

企画名	おイモをほろうよ！ (ファンタスティック☆ライブラリー・106 として実施)	中止	2017 年 10 月 29 日（日）9:30~11:00
		日時	2017 年 11 月 5 日（日）9:30~11:30
		場所	鎌倉広町緑地
協力団体	NPO 法人鎌倉広町の森市民の会（畑の会）		
参加人数	応募者 60 名 11/5 参加者 23 名（子ども 11 名+大人 12 名） 3 者スタッフ 5 名（協力団体 3 名+図書館 2 名+TOTOMO3 名）		
準備	<p>(企画準備企画打合せ回数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 者打合せ・・・(2 回) 7/7、9/7、</li> <li>・ TOTOMO 打合せ・・・(5 回) 6/14、30、7/5、9/21、25、</li> </ul> <p>(事前準備)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 畑の会作業体験参加・・・(2 回) 7/9、10/24 打合せ準備ともその他随時開催</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現地の写真を随時撮影し、腰越行政センター 1F と図書館内で展示を行なった。 (特に、田んぼの代掻き体験後の稲の成長やおイモ掘り体験用の畑の成長を写真で紹介した。)</li> <li>・ 当日配布物の検討、保険対応 (10/26)</li> </ul>		
当日	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あおぞら図書館 最初に腰越図書館の司書職員から、おイモの歌、おイモクイズ、大型紙芝居などで楽しんだ後、関連本の紹介と本の貸出し対応。</li> <li>・ おイモ掘り体験 広町のフィールドを使って、実際にサツマイモ掘りを体験。掘ったおイモは収穫祭用に。</li> </ul>	<p>(事業タイムスケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9:30 開始・あいさつ</li> <li>・ 9:35 あおぞら図書館</li> <li>・ 10:15 おイモ掘り体験</li> <li>・ 11:00 終了</li> <li>・ 11:30 撤収 当日反省会 (TOTOMO)</li> <li>・ 12:30 スタッフ解散</li> </ul>	
結果・成果	<p>(アンケート・・・5 名 回収率 50%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ うんちくが面白く自然の中の読み聞かせが最高だった。自然体験を通して地域の人々が図書館を身近に感じることができる催しだと思った。 (とても満足 2 名+満足 1 名 未記入 2 名・・・3 名が満足 60%)</li> </ul> <p>(結果・成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本実施の応募者は 60 名。</li> <li>・ 今回は、本実施が中止になったため、図書館のカウンターや図書館のツイッターでの呼びかけでの参加が多かった。但し、予定していた参加者が別の予定で参加できなかった人が多かった。</li> <li>・ 今回のあおぞら図書館は、寒い日だったこともあり、司書職員の工夫で歌で体を動かし温めることから始まった。</li> <li>・ おはなし会終了後、今回も貸し出しを実施。イモ掘り体験を終了するまで預かった。</li> <li>・ 引き続き、図書館に「広町の窓」コーナーを設け、広町の今を随時写真で展示紹介を継続。</li> </ul>		

10月29日（11月5日実施・・・ファンタスティック☆ライブ リー106）  
おイモをほろうよ！

体験準備と当日の様子



事前準備

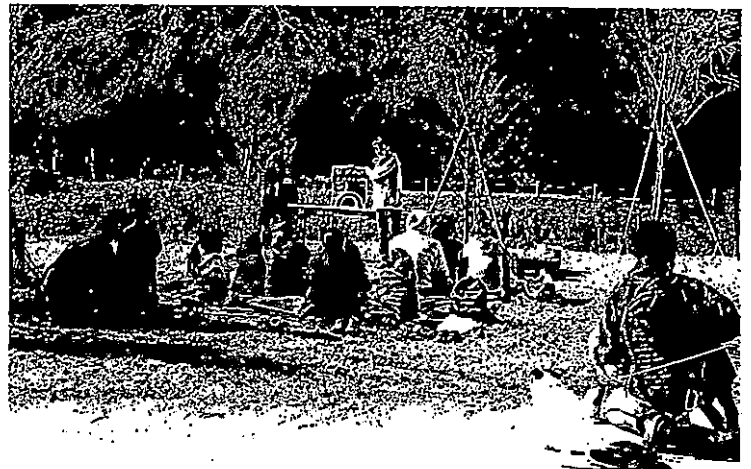


当日イモ掘り体験

図書館司書によるあおぞら図書館



おイモクイズ



おはなし会



貸出



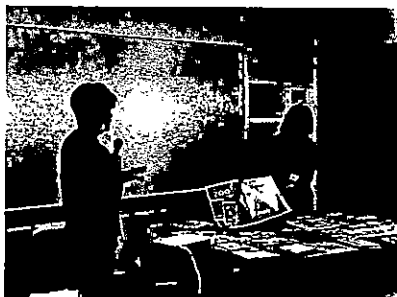
腰越 4 (講演会)

企画名	自然を伝える絵本作家のお話 ・・・広町の森から学ぼう・・・	日時	2018 年 1 月 14 日 (日) 14:00～16:00
		場所	腰越行政センター 1F 多目的室
協力団体	NPO 法人鎌倉広町の森市民の会 (向田智也氏)		
参加人数	参加者 29 名 (大人 27 名+子ども 2 名) 3 者スタッフ 8 名 (図書館 1 名+TOTOMO7 名)		
準備	<p>(企画準備企画打合せ回数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 者打合せ・・・(2 回) 11/14、12/20</li> <li>・ TOTOMO 打合せ・・・(5 回) 7/5、9/21、25、12/20、1/12      その他随時開催</li> </ul> <p>(事前準備)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 七里が浜高校-土曜県民講座 (身近な自然を絵本に) 参加・・・(1 回) 10/21</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現地の写真を随時撮影し、腰越行政センター 1F と図書館内で展示継続</li> <li>・ 当日会場掲示用に、今までに実施した事業写真を準備 (模造紙 3 枚分 &amp; 広町のポスター 1 枚)</li> <li>・ 当日配布物の検討、</li> </ul>		
当日	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広町のフィールドを活用し、日本の暮らしと生きものをテーマに絵本を描いている ■■■ 氏の講演</li> <li>・ 腰越図書館司書職員によるリスト作成 「■■■さんおすすめの自然や環境を知るための本リスト」「■■■氏が影響を受けて本や作家のリスト」を配布。リストの本のほか関連本も揃え閲覧、貸出し対応。</li> </ul>	<p>(事業タイムスケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 14:00 開始・あいさつ</li> <li>・ 14:10 講演開始 第 1 部、</li> <li>・ 14:40 講演 第 1 部終了</li> <li>・ 15:05 講演 第 2 部終了</li> <li>・ 15:25 質疑応答</li> <li>・ 15:50 館長リスト紹介・あいさつ</li> <li>・ 16:00 終了</li> <li>・ 17:00 会場撤収</li> <li>・ 17:55 反省会</li> <li>・ 18:15 スタッフ解散</li> </ul>	
結果・成果	<p>(アンケート・・・21 名    回収率 72.4% )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の講演のテーマについてや編集者との関わりなど、裏話も聞けてとても良かった。図書館と市民活動団体との連携活動を知り、とても興味深く感じた。 (とても満足 15 名+満足 4 名    未記入 2 名・・・19 名が満足    90.4%)</li> </ul> <p>(結果・成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回は、アンケート内容に図書館に期待すること望むことを追加した。</li> <li>・ 今後も本と作者の思いが市民の思いとつながるような企画をしてほしいとの意見など、図書館に対する意見も出るようになった。</li> <li>・ 引き続き、図書館に「広町の窓」コーナーを設け、広町の今を随時写真で展示紹介を継続。</li> <li>・ 今回の実施から協力団体より過去の資料提供の話が挙がり今後の保存について検討開始。</li> </ul>		

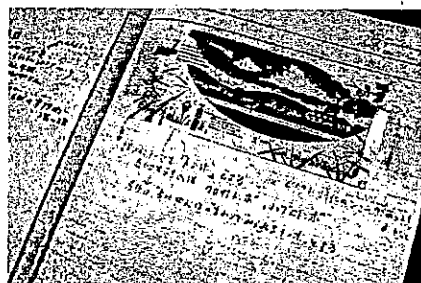
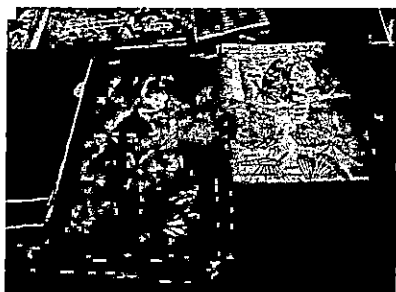
2018 年 1 月 14 日

自然を伝える絵本作家の講演会 ( 〇〇〇 さん)

講演風景



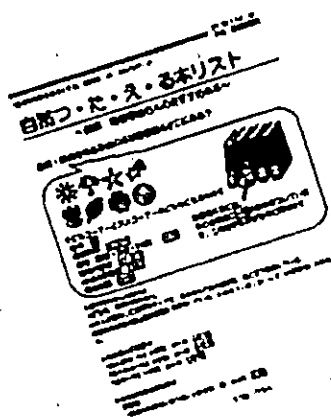
講演会場(講師 〇〇〇 氏プロジェクターを使って)



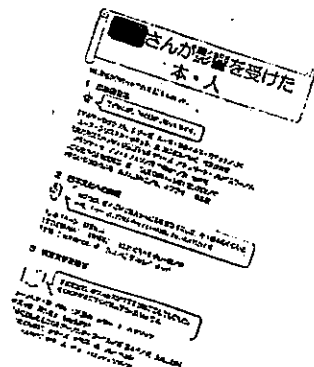
〇〇〇 さんのスケッチ

取材ノート

講師 〇〇〇 さんの関わられた作品の数々



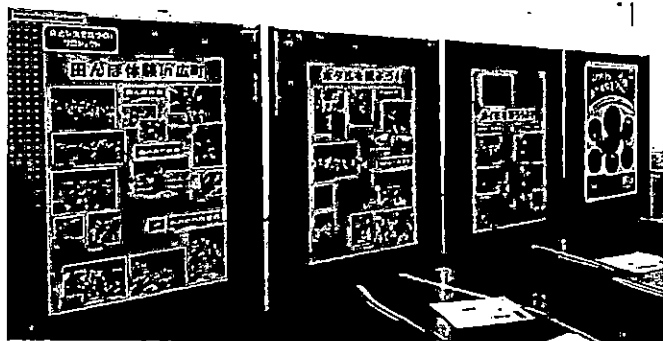
図書館作成による関連本リスト



ブックトラック(図書館で用意された資料の数々)



図書館からごあいさつ(協働事業終了のごあいさつも併せて)



29 年度の腰越実施事業パネル & 〇〇〇 さん作の広町紹介パネル

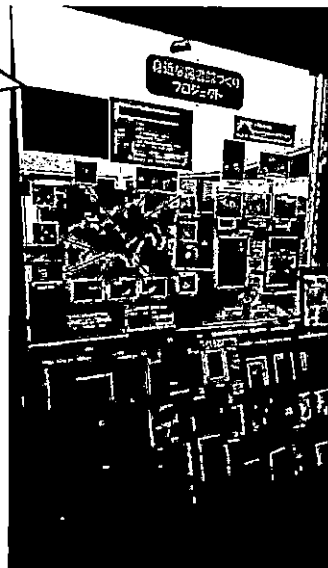
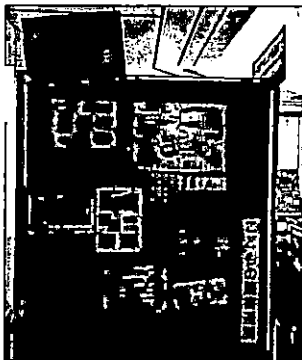
## 腰越全体報告 5

- ・年度開始前からプレ展示を企画、図書館へ足を運んでもらう PR 活動からスタート。
- ・常に「参加者の足を図書館へ」を意識して企画を検討実施した。「体験&あおぞら図書館」は、当日現地での貸出しを実施。貸出し本の返却時に図書館へ足を運んでもらうよう図書館が対応を検討。  
また、自然観察した生きものの調べ物、子ども達の描いた絵の展示、当日の写真の図書館展示等々、様々に工夫して実施した。実際に、体験の後のあおぞら図書館は、子どもも大人も興味のタイミングと重なりたいへん効果があった。
- ・イベントに引き続き、図書館からの提案で「広町の窓」コーナーを設け、広町の今を随時写真で展示紹介。同時に腰越行政センターの協力を得て、1Fにもコーナー展示を開始し図書館への PR 活動を実施した。
- ・最終回には、アンケート内容に「図書館に期待すること望むこと」を追加した。  
「地域ならではの講演会をもっと企画してほしい」「図書館でこのようなイベントがあることを知らなかった」など、まだまだ PR の必要性を感じた。「今後も本と作者の思いが市民の思いとつながるような企画をしてほしい」などの図書館に対する意見も出るようになった。
- ・現在も、図書館に「広町の窓」コーナーを設け、広町の今を随時写真で展示紹介を継続している。
- ・現在、別の団体との連携ですでに資料収集が始まり、展示など検討しつつある。

### ＜ 成 果 ＞

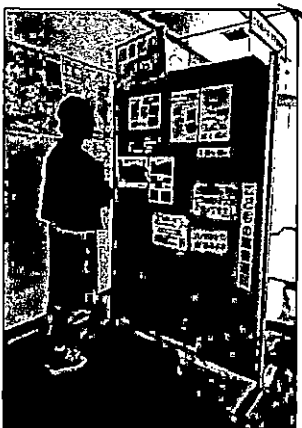
- \* 腰越図書館においては、新しい層へのアプローチとしてふだん図書館に来ていない昆虫好きな子やアウトドア層等への図書館サービスの展開ができた。
- \* 今回の実施から、協力団体より過去の資料提供の話が挙がり今後の保存について検討開始。次年度の企画についても検討が開始されている。
- \* 成果物としての制作した展示パネルは、すでに展示開始。反響があった。

腰越図書館内協力団体  
フィールド紹介展示&下  
方ラックは司書職員の見  
書による関連本紹介

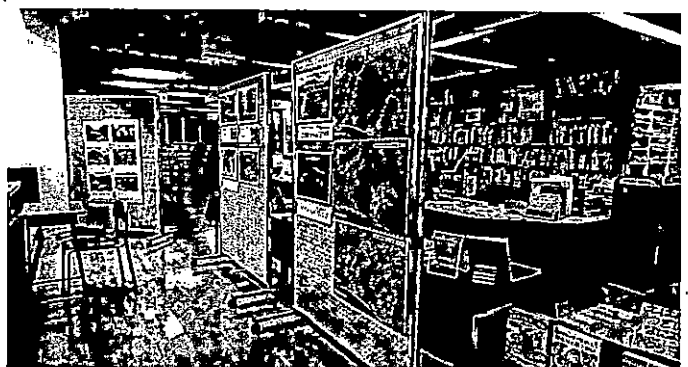


・成果物として、「展示パネル」作成 (A2×10 枚)  
早速「こしげえー今昔写真展」にて展示開始  
(2018年3月29日~4月15日まで)

届いたばかりのパネル  
の展示作業をする  
図書館司書職員



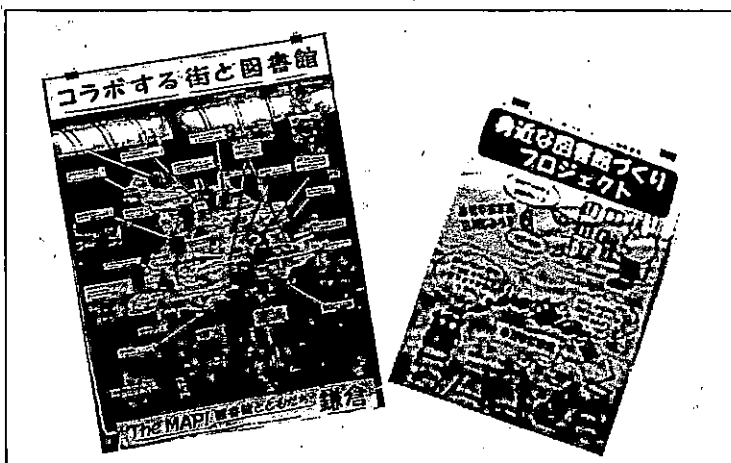
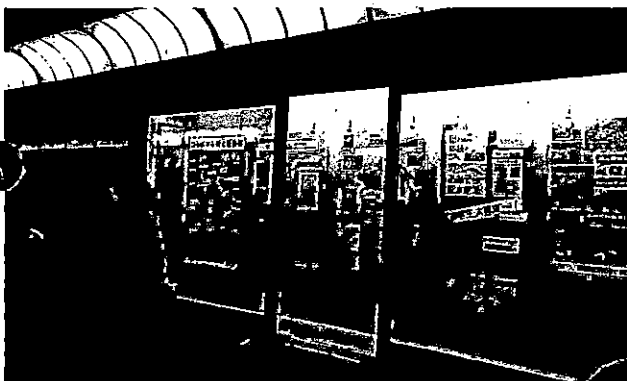
腰越支所1F ロビー  
パネル展示  
図書館(3F)へ導入  
の展示紹介





腰越・玉縄

企画名	鎌倉駅地下道ギャラリー展示	日時	2017年6月13日(火)～19日(月)
	図書館展示半分スペース…協働事業 PR	場所	鎌倉駅地下道ギャラリー
協力団体	玉縄・腰越 両地域		
参加人数	スタッフ4名(展示)+3名(撤収)		
準備 (腰越)	(企画準備打合せ回数等) ・2者打合せ……………(1回)5/27 ・TOTOMO 打合せ……………(1回)6/7 作業……………(3回)6/6、11、12 (内容) その他随時開催 ・図書館から地下道ギャラリーにて協働事業についてのPR展示をとの提案。(4/11) ・展示内容の検討と作成		
当日	(展示内容) ・身近な図書館づくりプロジェクトの紹介 ・過去の実施事業のマップ「コラボする街と図書館」 ・5月「田んぼ体験のちあおぞら図書館」実施分の写真展示 ・フィールドである鎌倉広町緑地の紹介&協力団体「NPO 法人鎌倉広町の森市民の会」の紹介 ・次回の催し案内(チラシ) 等々		
結果 (成果)	(結果・成果) ・展示作業中から、内容を聞いたり立ち止まる方がいた。 ・展示期間中、足を止めて展示を見入る通行人の方がいたり、PRになった。		



協働事業身近な図書館づくりプロジェクト  
「腰越・玉縄地域の事業と協力団体の紹介」

2017年度 協働事業

団体名 図書館ともだち・鎌倉

## 収支決算書

科目	金額	備考
I 収入の部	300,000	協働事業(市からの収入)
収入合計(A)	300,000	
II 支出の部	66,977	事務消耗品費 インク代・展示用ボード・クリップボード他
	64,882	展示物制作費 展示パネル20枚・コピー代他
	65,000	講師謝礼 5,000×9名 10,000×2名
	74,000	スタッフ 2,000×34名 1,000×6名
	24,000	交通費 当日スタッフ交通費補助 500×48名
	5,040	雑費 保険代
支出合計(B)	299,899	
収支差額(A) -(B)	101	

\*詳細については別紙を参照してください

2017年度 協働事業 事務消耗品費

月	日	品目	金額
5	11	インクカートリッジ	6,062
	18	クリップボード	216
	25	ラミネートフィルム	1,013
	29	クリップボード	432
6	5	ラシヤ紙	259
	15	両面テープ	540
	28	クリップボード	864
7	9	クリップボード	1,080
	12	クリップボード	216
	26	クリップボード	432
5	27	コピー代	1,280
	28	画用紙代	135
	29	ポストイット・画用紙	410
6	5	画用紙代	108
	22	画用紙代	54
	30	ポストイット	302
7	7	チラシ	60
9	12	CDR代	800
	20	コピー代	60
	24	インク代	5,104
2018-3	28	生地代	10,130
	28	テープ・糸代	1473
	30	展示用ボード	35,947
合計			66,977

展示物制作費

月	日	品目	金額
5	24	コピー代	5,184
	24	スチレンボード	1,166
2018-3	7	CD入力代	1,242
	22	玉縄パネル10枚	30,344
	27	腰越パネル10枚	26,946
合計			64,882

講師謝礼

月	日	品目	金額
5	20	田んぼ (広町)	5,000
		田んぼ (広町)	5,000
6	17	ホテル (広町)	10,000
1	14	絵本講演	10,000
7	9	ギャラリー (歴史)	5,000
	22	お話 (題い塾)	5,000
9	10	講座① (歴史)	5,000
	24	講座② (歴史)	5,000
10	22	講座③ (歴史)	5,000
11	19	巡る会① (歴史)	5,000
	25	巡る会② (歴史)	5,000
合計			65,000

慶越  
 慶越  
 慶越  
 慶越  
 玉縄  
 玉縄  
 玉縄  
 玉縄  
 玉縄  
 玉縄  
 玉縄  
 玉縄

スタッフ

月	日	品目	金額
5	20	田んぼ	2,000
	20		2,000
	20		2,000
	20		2,000
6	17	ホテル	2,000
	17		2,000
	17		2,000
	17		2,000
11	8	お芋掘り(広町)	2,000
	8		2,000
	8		2,000
	8	お芋掘り	2,000
	8		2,000
	8		2,000
	8		2,000
1	14	絵本	2,000
	14		2,000
	14		2,000
	14		2,000
7	9	ギャラリー	2,000
	22	お話し会	2,000
9	10	講座①	2,000
	10	講座①	2,000
	24	講座②	2,000
	24	講座②	2,000
10	22	講座③	2,000
	22	講座③	2,000
11	19	巡る会①	2,000
	19	巡る会①	2,000
	25	巡る会②	2,000
	25	巡る会②	2,000
2018.3	28	パネル製作	2,000
	28	パネル製作	2,000
	28	パネル製作	2,000
	28	パネル製作	1,000
	28	パネル製作	1,000
	28	パネル製作	1,000
	28	パネル製作	1,000
	28	パネル製作	1,000
	28	会計	1,000
合計			74,000

当日スタッフ交通費補助

月	日	品目	金額	月	日	品目	金額
5	20	田んぼ	500	9	10	講座①	500
	20		500		10	講座①	500
	20		500		10	講座①	500
6	17	ホテル	500		10	講座①	500
			500	9	24	講座②	500
			500		24	講座②	500
1	14	絵本	500		24	講座②	500
			500		24	講座②	500
7	9	ギャラリー	500		24	講座②	500
			500	10	22	講座③	500
			500		22	講座③	500
			500		22	講座③	500
7	22	お話し会	500	11	19	巡る会①	500
	22		500		19	巡る会①	500
	22		500		19	巡る会①	500
	22		500		19	巡る会①	500
	22		500		19	巡る会①	500
	22		500		25	巡る会②	500
	22		500		25	巡る会②	500
	22		500		25	巡る会②	500
	23	ギャラリー	500		25	巡る会②	500
	23		500		25	巡る会②	500
	23		500	小計			11,000
	23		500	合計			24,000
	23		500				
	23		500				
小計			13,000				

雑費

月	日	品目	金額
5	20	保険 20名	560
6	17	保険 45名	1,260
10	29	保険 60名	1,680
11	19	保険 27名	756
	25	保険 28名	784
合計			5,040

## 市民活動団体と鎌倉市による相互提案協働事業 評価シート

(29 年度)

事業名 : 身近な図書館づくりプロジェクト

担当課名 : 中央図書館

市民活動団体名 : 図書館とともだち・鎌倉

評価項目		役割担当	市民活動	行政担当	理由
			団体	課	
1	事業着手前	事業の協定書作成に当たり十分な話し合いができたか	△	○	事業提案時の事業目的と内容について、変更や調整が必要になったが、市民活動団体と担当課の間で、協議、説明に努めた。詳細に検討するために、もう少し議論の時間が取れるとよかった。
2		事業の協定書作成に当たり対等な立場で話し合いができたか	○	○	事業手引きや協定書例を参考に市民活動団体と担当課が協定書の項目を一緒に確認しながら作成検討した。
3		事業の協定書の内容は充分であったか	△	△	協定書の締結や負担金の執行等に関わる手続きがわかりにくかった。庁内の事務調整について市民活動団体にもわかるように、地域のつながり推進課よりアドバイスを受けられるようなくみがあると良い。
4	事業実施過程	事業は当初の事業計画どおりに行われたか	○	○	計画通り実施できた。
5		事業は対等な立場で進められたか	○	○	作業を分担し対等に実施した。
6		事業は互いの特性や資源を活かしあいながら進められたか	○	○	司書職員の専門性を最大限に活かした。 市民ならではのネットワークを生かし、市民活動を通じて培った各方面の協力団体との関係性を活かし協力団体と連携することができた。
7		事業は課題認識、目的、プロセスを共有し協力して進められたか	○	○	図書館から出されていた期待を意識しながら実施できた。各地域の協力団体との橋渡しを実現してきた。各事業遂行のための話し合いのほか、全体ミーティングで目標、課題を共有できた。
		課題が出た時、話し合いの場が持て解決できたか	○	○	密に連絡を取り合い地域館と地域との連絡役として課題解決に努めた。地域図書館の地の利を生かし、市民活動団体や協力者との連絡がとりやすく、すみやかな対応ができた。
9	事業実施結果	設定された目標（評価項目）は達成されたか	○	○	達成された。事業を通し、図書館の資料活用、地域に根ざした図書館サービスの検討、事業の成果を地域資料として、図書館で保存継承し、活用することができた。
10		予算の執行は予定通りであったか	△	△	予算執行については市民活動団体主体に行ったが、定期的に団体と担当課（中央図書館）が双方で確認するしくみを定めておくとう良かった。
11		定められた役割分担は妥当であったか	○	○	妥当だった。
12		定められた役割分担は守られたか	○	○	守られた。（特に個人情報の管理等、図書館で行なうことができた。）
13		市民サービスは向上したか	○	○	アンケートの実施、PR により利用者の増加がみられ、図書館作成の関連本リストの発行などが実施された。各事業において紹介された関係図書や資料の利用が目に見えて増えた。図書館を利用しにくい地域、層へのアピールができた。
14		市民と行政の協働事業は効果があったか	○	○	上記サービス向上のほかにも、新たな郷土資料等の収集や制作ができ、双方の話し合いの中からもより良い形でのプロデュースができた。図書館活動

				や地域を活性化させるための、資源や人材の掘り起しに、市民活動団体はおいに力を発揮した。
15	今後の事業展望	事業を実施した結果を踏まえ、将来的な視点も含めた総括 (相互協議のまとめ)	(まとめ) 平成 29 年度の、腰越地域・玉縄地域の市民活動団体、施設の協力を得ながら市民活動団体(図書館とともだち・鎌倉)と図書館とが企画した事業を継承し、地域図書館を通じて住民が生き生きと交流する機会を地域団体の協力を得ながら他地域にも広げたい。また、地域と地域図書館とのつながりを機会に特色ある地域資料の充実と市民が活用しやすいしくみづくりにつなげたい。	

各々の評価は 達成：○(10ポイント)

まあまあ：△(5ポイント)

不達：×(1ポイント)

備考：理由蘭は、別紙で提出しても結構です。

鎌倉市 地域のつながり推進課 地域のつながり推進担当  
電話 23-3000 内線 2582